

各 位

会 社 名 株式会社フェニックスバイオ
 代 表 者 名 代表取締役 島田 卓
 (コード番号：6190 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 専務取締役管理部長 田村 康弘
 (TEL 082-431-0016)

2020年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表しました2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	743	△46	△42	△43	△14.86
今回実績(B)	521	△165	△155	△156	△53.54
増減額(B-A)	△221	△118	△113	△113	—
増減率(%)	△29.8	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	426	△265	△249	△251	△86.18

2. 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,687	117	137	122	41.94
今回修正予想(B)	1,367	△87	△57	△59	△20.45
増減額(B-A)	△320	△205	△195	△182	—
増減率(%)	△19.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	1,228	△311	△279	△297	△101.96

3. 差異及び修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、薬効薬理分野の一部の受託試験において試験計画変更等による遅延が生じたこと、抗B型肝炎薬の開発停滞に起因する受注の鈍化の影響により、売上高は予想を下回り、各損益の損失額も予想より拡大しました。

通期の連結業績予想につきましては、安全性等分野は直近の引き合い状況から堅調に推移することが予想されます。しかしながら、薬効薬理分野は、当初計画で売上高878百万円を見込んでおりましたが、抗B型肝炎薬の大型案件で翌期に繰り越しが86百万円発生することに加えて、上述のとおり市場環境が厳しくなること等から548百万円に見直しを行い、売上高を修正いたします。また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、売上高の減少が影響することから、上記のとおり赤字となる見込みです。

なお、為替レートにつきましては、現在の状況を鑑みて1ドル110円から108円に変更しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上